

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育・宣伝活動](#) | [教育・宣伝活動の目的](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[組織活動](#)
[組織運営と法律](#)
[労働安全衛生](#)
[経営対策活動](#)
[教育・宣伝活動](#)
[労働時間をめぐる諸問題](#)
[教育活動](#)
[選挙活動](#)
[組合組織（公務員）](#)
[教育カリキュラム](#)
[🔍 キーワード検索はこちら](#)

教育・宣伝活動の目的

教育・宣伝活動の目的

- Ⅰ. 教育活動の目的は、大まかに次の三つにまとめられます。
1. 組合員の人間的な成長を図ること。
 2. リーダー（役員・活動家）の養成ができる。
 3. 組合員の意識の向上、運動の定着化と強化を図ること。

さらに、具体的目的は「組織の充実・強化」と「組合員の人間形成」です。

（１）組織の充実・強化

労働組合の目標は「組合員の雇用維持と生活向上、より豊かな社会を構築」することであり、そのためには組織が活力に富み、充実・強化されたものでなければなりません。そして、次世代に受け継がれていくものでなければなりません。

教育活動の第一の目的は、組織の充実・強化（役員、活動家、後継者の養成を含む）であり、これなくして組合員の様々な要求を実現していくことはできないのです。

（２）組合員の人間形成（意識レベルの向上）

人間としての向上、すなわち組合員の持っているすべての能力を伸ばし、人格の向上を図ることは、豊かな社会の実現を目指す労働組合の目標にとって、欠かせない教育活動の究極の目的です。

Ⅱ. 宣伝活動の目的

労働組合の「連帯感（仲間意識）」や「回結力（同じ意識を持ち行動する）」を構築・維持するためには、情報の共有化（意識の共通化）が最も大切なひとつであり、その手法の一つとして宣伝活動があります。組合員との距離を縮め、労働組合に対する信頼感と結集力をもたらすために、情報の共有化をめざす宣伝活動の充実・強化が重要です。

端的に言うと、誰のために書くのか、何のために書くのか…という「コンセプト」が明確で、しっかり伝わってくるものがわかりやすい宣伝活動となります。

1. 具体的な宣伝活動とは

（１）機関紙：教育・宣伝活動の中心。組合員と労働組合をつなぐ大切なパイプ。その役割・機能（知らせる。考えさせる。紹介する。楽しませる。行動を起こさせる）を十分に果たすと労働組合への正しい理解と運動への合意ができます。

（２）チラシやピラ：人びとの身近にあるメディア。簡潔で分かり易さが重要です。

（３）壁新聞：ポスターや貼りピラではありません。見る・読む・解るが大切な新聞です。

（４）機関誌：機関紙の小冊子版。政党や団体がその政策・方針・活動内容などを発表・宣伝するために発行する雑誌です。

（５）メルマガ：電子メールを利用して発行される雑誌。発行者が購読者に定期的にメールで情報を届けるシステムのことで。

（６）マスメディア利用：TVやビデオ、ラジオを利用して宣伝。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

>>一覧へ戻る

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE [【ワーカーズ・ライブラリー】](#)